# 第10回

## 前回演習とデータ処理入門 (Pandas)

出席認証コード: 1699

## 本日の流れ

- 1. 前回の演習課題 (続き) (約40分)
  - 他の人のアプリを見てみよう
- 2. **イントロダクション** (約5分)
  - データ分析パートの紹介
- 3. **講義:PandasとDataFrameの基本** (約20分)
  - データをプログラムで扱う準備
- 4. **講義&演習:データの絞り込み** (約20分)
  - 必要なデータだけを取り出す
- 5. まとめと次回予告 (約5分)

## 1. 前回の演習課題 (続き) (40分)

• 前回の資料を参照

## データ分析の世界へようこそ

ここからは、Webアプリケーションに「データを扱う力」を加えていきます。

## 2. イントロダクション (5分)

### データ分析パート (第10~12回)

- **第10回 (本日):** データ処理入門
  - まずはデータをプログラムに読み込む
- **第11回:** 実践データ分析
  - データを集計し、ランキングを作る
- **第12回:** データ可視化
  - データをグラフにして、わかりやすく表現する

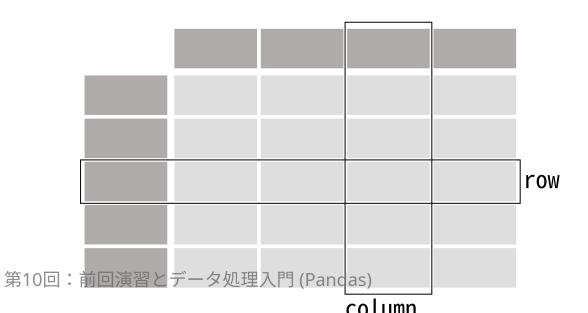
#### 本日のゴール:

外部データを読み込み、中身を覗き、簡単な条件で絞り込めるようになる

## 3. 講義:PandasとDataFrameの基本 (20分)

- Pandasとは?
  - Pythonでデータを簡単に扱うための「道具箱 (ライブラリ)」。
  - Excelの表のようなデータを扱うのが得意。
- DataFrameとは?
  - Pandasが扱う、行と列からなる表形式データのこと。

#### DataFrame



### データセットの紹介

#### Kaggle: Visa Issuance by Nationality and Region in Japan

- https://www.kaggle.com/datasets/yutodennou/visa-issuance-by-nationality-and-region-in-japan
- 日本政府が発行したビザの統計データ。
- Year, Country, Number of issued\_numerical などの列が含まれる。

### アップロード手順

- 1. 上記リンクからデータをダウンロード
- 2. ZIPファイルを解凍し、 visa\_number\_in\_japan.csv を取得
- 3. Colabの左側のファイルパネルにドラッグ&ドロップでアップロード

### Colabで演習:データの読み込みと観察

10\_lecture.ipynb を開いてください。

#### Step 1: Pandasをインポート

import pandas as pd

#### Step 2: CSVファイルを読み込む

```
# 'visa_number_in_japan.csv'をアップロードしておくdf = pd.read_csv('visa_number_in_japan.csv')
```

#### Step 3: データの中身を覗いてみる

```
# 最初の5行を表示 df.head() # データの基本情報を表示(行数、列数、データ型など) df.info()
```

## 4. 講義&演習:データの絞り込み (20分)

• 大量のデータから、必要な部分だけを取り出す操作です。

### 列の選択 (縦方向に絞る)

DataFrame['列名']

```
# 'Country' (国籍) の列だけを取り出す countries = df['Country'] print(countries)
```

### 行の選択 (横方向に絞る)

#### DataFrame[条件式]

```
# 2023年のデータだけを取り出す
df_2023 = df[df['Year'] == 2023]
df_2023.head()
```

• df['Year'] == 2023 の部分が「Year 列が 2023 である」という条件を表す。

### Colabで演習:データの絞り込み

10\_lecture.ipynb の続きです。

#### 演習1:「中国 (China)」のデータだけを抽出してみよう

```
# df_china に結果を代入してみましょう
df_china = df[df['Country'] == 'China']
df_china.head()
```

#### 演習2: 「Number of issued\_numerical」が10000以上のデータだけを抽出してみよう

```
# df_large_count に結果を代入してみましょう
df_large_count = df[df['Number of issued_numerical'] >= 10000]
df_large_count.head()
```

### 5. まとめと次回予告

### 本日のまとめ

- 前回の演習課題の時間を設け、Streamlitの復習と実践を行った。
- Pandasライブラリの基本を学んだ。
  - pd.read\_csv() で外部データを読み込める。
  - df.head(), df.info() でデータの概要を掴める。
  - df[条件式] で特定のデータだけを絞り込める。

### 次回予告: 第11回 実践データ分析

- **複数条件での絞り込み:**「2023年」かつ「韓国」のような、より複雑な条件を扱う。
- 集計 (groupby): 国別の合計発行数などを計算する。
- ランキング作成: 発行数が多い順に並び替える。
- **Streamlit連携:** st.selectbox で選んだ国のデータを表示するアプリを作成する。

**Q & A** 

質疑応答

お疲れ様でした!